

# 三豊市総合計画審議会（第3回）

開催：令和5年8月21日（月）

# 1. 後期基本計画における重点プロジェクトの考え方(案)

【どんなまちにしたいか?】…基本構想で明示

One MITOYO ~心つながる豊かさ実感都市~

①未来に向かって持続・発展するまち

②安全・安心な暮らしの中、豊かさを実感し、夢や希望をかなえることができるまち

(前提)

◇地域の特性や一人ひとりの個性を生かした「Only One」を作る

◇市民とともにチームみとよとして心ひとつに立ち向かう



前期5年の評価やニーズ、社会情勢の変化や市の現状等…どのような取組みを進めるか?

# 1)前期基本計画期間(5年間)のまとめ

## 【新たな社会情勢・市の現状】

### (社会情勢の変動)

#### ■経済活動や日常生活におけるSDGs、脱炭素社会等の推進

持続可能な環境・社会づくりに向けての取組が加速化

#### ■コロナ禍による人と人との交流や経済の停滞

- ・デジタル技術・産業の飛躍的な進歩
- ・ライフスタイルや価値観の大きな変容

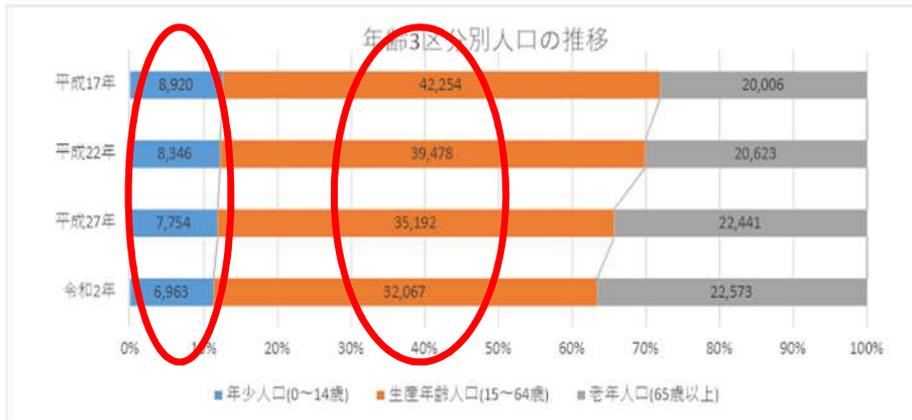


ウィズコロナ  
 …人・モノの動きが流動化、一層価値観の多様化が進む

### (市の現状)

資料:総務省統計局HP「平成17年、22年、27年、令和2年国勢調査」、香川県統計調査課HP「人口移動調査」(各年10月1日現在)

※年齢下群を除く



(7)人口の動態

(単位:人)

区分	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	
人口増減	△ 681	△ 601	△ 840	△ 676	△ 720	△ 946	△ 1,098	△ 937	
自然動態	出生	442	424	401	403	354	312	343	292
	死亡	952	973	1,075	954	975	1,041	1,025	1,099
	自然増減	△ 510	△ 549	△ 674	△ 551	△ 621	△ 729	△ 682	△ 807
社会動態	転入	1,855	1,743	1,831	1,849	1,966	1,460	1,277	1,766
	転出	2,026	1,795	1,997	1,974	2,065	1,677	1,693	1,896
	社会増減	△ 171	△ 52	△ 166	△ 125	△ 99	△ 217	△ 416	△ 130

資料:香川県人口移動調査(各年1月~12月)



## 【アンケート結果をふまえて】

### (アンケートからみえる傾向・課題)



- 「住みにくさ」への対応  
「日常的な買い物が不便」「通勤・通学が不便」の回答率が高い地域は「住みにくい」の回答も多い
- SDGsで最も重要と考えるゴール  
「住み続けられるまちづくりを」「すべての人に健康と福祉を」「働きがいも経済成長も」がTOP 3
- 5年前と比較した生活の変化  
スマートフォン・タブレットやキャッシュレス決済の利用等、デジタルツールを活用していると回答した人が過半数を超えている

#### ■市民意識（重要度が高い分野に関するもの）

問	はい (%)	いいえ (%)	無回答 (%)
経済や産業が活発なまちと実感しているか	22.1	74.7	3.2
自宅で災害に対する備えをしているか	45.7	53.3	1.1
意欲ある人が働きやすい環境だと思うか	26.5	70.3	3.2
若い世代が働きやすいまちだと思うか	21.5	75.1	3.3
住んでいる地域のお店に活気があると思うか	30.1	68.2	1.7
高齢者や障がい者にも暮らしやすい地域だと思うか	34.9	61.0	4.1
公共交通は便利だと思うか	23.5	73.1	3.4
学校以外の教育環境に満足しているか	34.3	57.8	7.9

- 高校生等の卒業後の意向  
市外に出たい→全体の4分の3  
市外に出た人のUターン意向→1割ほど
- 魅力を感じる仕事の業種  
「IT・情報・映像・配信系」次いで「医療・看護系」
- 本市で魅力を感じ、就職したい企業があるか  
「ある」がわずか2%、「知らない」が全体の4割
- 市が重点的に取り組むべき分野  
「観光・にぎわい創出」「学校教育の充実」「子育て支援の充実」がTOP 3

- 結婚・子どもに関する意向  
いずれも6割程度が「したい」「ほしい」と肯定的な意見  
子どもが欲しくない理由で、経済的負担と同率で「子どもを育てる自信がない」
- 市への意見(自由記載)で多かった意見  
「子育て施策に力を入れてほしい」「住み続けられるまちづくり」「公共交通の利便性向上」「遊興・飲食施設の誘致」等の意見が見受けられた
- 三豊市と言えば...(自由記載)  
「自然の豊かさ」「父母ヶ浜等の観光名所」「落ち着く、住みやすい」といった意見のほか、「何もない」も多い



## 【前期基本計画に関する庁内評価】

①【重点取組みの評価結果（計34）】…全体評価：69.7点、重点取組み評価：62.5点

評価	数	該当する重点取組み
A	3	都市計画区域の再編、活躍する市民への応援、公共施設の再配置と利活用及び適正管理
B	17	農産物の高付加価値化の促進、観光地としての魅力創造、地域クラブチームの育成と支援、自主防災組織の結成促進と支援 等
C	8	AI研究・人材育成拠点の整備、工業用水道の整備、重症化対策の充実、高瀬庁舎及び詫間町舎周辺の市街地エリアの開発 等
D	6	下表のとおり

②【重点取組み中、自己評価が低かったもの】…実施への協議が困難なもの、施設整備を伴うもの

基本目標	政策	重点取組み	自己評価	評価理由	課題
①産業・交流	農業・林業	先端技術の導入促進	D	センサー式罠による害獣捕獲を実施も、実績が振るわない	電子機器のメンテナンスに係る手間が多い
	水産業	漁業活動への支援	D	漁師との協議におけるシステム導入の賛同が得られない	規模合う効率的なシステムを検討する必要がある
	観光	詫間地区造船跡地におけるにぎわい創出	D	土壌汚染等、諸問題を解決しながら進める必要がある	整備費の財源確保及び整備後の活用について要検討
②教育・文化・人権	学校教育	学校給食の充実	D	北部学校給食センターの整備について早急な検討が必要である	建設用地、整備手法、施設規模等について要検討
	生涯学習	未来の夢をかなえる人材育成	D	土曜日教育支援体制等構築事業を現在実施していない	指導人材の確保等に係る課題がある
③健康・福祉・医療	医療	医師確保に向けた取り組み	D	新しく常勤医師1名を確保したが十分な確保はできていない	働き方改革等により医師派遣はさらに厳しい状況となる

## 2. 整理～後期基本計画に繋げるために～

### (まとめ)

- 「子育て、教育、健康福祉、産業、安全・安心、生活」に関する分野の需要が高い
  - 住み続けられるまちであるための、人と暮らしが育み守られる体制づくり
    - ・価値観や手段が多様化した中で、主に将来を担う世代がしたいことを選択肢を担保されて育つ
    - ・生涯を通じて、自助・共助・公助で支え合い、安心して快適なまちで暮らし続けられる
- デジタルが身近な存在となり、あらゆる分野で活用されている
  - 物事を選択肢を増やし、異なる分野をつなぐことが可能

### (留意事項)

- 政策分野（部局単位）だけでくくれない課題の増加
- 歳入・歳出状況…民間資金の地方還流、事業の選択と集中

### 3. 後期基本計画の枠組み(案)について

#### 【重点プロジェクトの概要】

##### (計画における位置づけ)

##### ① 「重点プロジェクト」をリーディングプロジェクトとして明示

定義：重要度と優先度が高く、必要に応じて各分野の政策を横断して取り組むもの

##### ② 「可能性へのチャレンジ」「Well-beingの向上」に寄与するもの

したいことを選択肢があるまち→幸福度・Well-beingの向上→住みたい・住みやすいまちへ

##### ③ 基本構想と実現すべきまちの将来像を効果的に結び付けるもの

基本構想（将来像、基本目標（政策）、基本方針）策定時から目指すべきまちの姿は変わらない

⇒社会情勢等の変化を織り込み、今後何に注力していくかを明確化

⇒施策の効果的な実施へ

## 基本構想と重点プロジェクトの関連

【将来像】 One MITOYO ~心つながる豊かさ実感都市~

### 基本目標①【産業・交流】

にぎわいが地域を元気にするまち

政策：農業・林業、水産業、観光、商業・工業、交流

### 基本目標②【教育・文化・人権】

知・体・心を育み、自分らしく暮らせるまち

政策：就学前教育・保育、学校教育、スポーツ、生涯学習、郷土歴史・文化、青少年育成、人権尊重社会、男女共同参画社会

### 基本目標③【健康・福祉・医療】

子どもが健やかに育ち、生涯笑顔で過ごせるまち

政策：子育て、健康、児童福祉・地域福祉、高齢者福祉、障がい者福祉、生活困窮者支援、医療、社会保障

### 基本目標④【暮らし】

人と自然が守られる定住のまち

政策：防災・消防、生活、環境・衛生、移住・定住、安全・安心

### 【重点プロジェクト】

\* 「 」内にはキャッチコピーを挿入予定

- 「 」  
育ちと学びプロジェクト
- 「 」  
創造と可能性プロジェクト
- 「 」  
豊かさと持続性プロジェクト
- 「 」  
集いとにぎわいプロジェクト

### ■各施策

### ■個別の取組み(重点取組み)

→個別の取組みの中でも、重点プロジェクトに関連する取組みを「重点の取組み」として位置づける

### ■まちづくりポイント(成果指標)

基本方針 ①市民が可能性を切り開くまちづくり ②効率的で健全な行財政運営

## 【重点プロジェクト】

次の4つを後期基本計画における「重点プロジェクト」に位置付ける \* 「 」内にはキャッチコピーを挿入予定

### ■ 「 」育ちと学びプロジェクト



子どもの健やかな育ちと様々な学びの機会の創出により未来の可能性を担保する

### ■ 「 」創造と可能性プロジェクト



デジタル技術の活用により、様々な分野を超えて生活の質や利便性を向上させる

### ■ 「 」持続と豊かさプロジェクト



ライフステージを通じて健康に過ごせて、快適で住みやすい持続可能なまちづくりを目指す

### ■ 「 」集いとにぎわいプロジェクト



市内外を問わずもっと三豊を知ってもらって、好きになってもらい、にぎわいの創出に繋げる

## 【重点プロジェクトのスキーム】

■ 育ちと学びプロジェクト

■ 創造と可能性プロジェクト

人を呼ぶ

人の定着

■ 持続と豊かさプロジェクト

■ 集いとにぎわいプロジェクト

人を育み学べるまちであり、デジタル活用による利便性が高く可能性の広がるまち

健康で住みやすく持続可能なまちであり、人が支え、住みたくなるまち

# (参考) 前期基本計画 重点プロジェクト一覧

## 第1章 重点プロジェクト

### 基本目標1【産業・交流】にぎわいが地域を元気にするまち

-  **【先端技術とともに産業を活性化する】**
  - ①ICT活用による農水産業振興…………… (P26-33)
  - ②採用機軸性作物の栽培促進…………… (P26)
  - ③ICT活用による有害鳥獣駆除対策…………… (P30)
  - ④企業への先端技術導入支援…………… (P40)
  - ⑤AIに係る拠点整備…………… (P42)
-  **【企業振興及び立地促進】**
  - ⑥地域ファンドの創設…………… (P40)
  - ⑦工業用水道の整備…………… (P43)
-  **【労働力の拡大】**
  - ⑧働き手確保支援…………… (P44)
-  **【公民連携による観光産業・にぎわいの創出】**
  - ⑨みとよリゾート化計画の推進…………… (P36)
  - ⑩遊船跡地におけるにぎわい創出…………… (P36)
-  **【域外連携による交流の促進】**
  - ⑪みとよ未来ヤングサミットの開催…………… (P46)

### 基本目標2【教育・文化・人権】知・体・心を育み、自分らしく暮らせるまち

-  **【子どもの表現力・考える力・伝える力の育成】**
  - ⑫母語話教育の推進…………… (P53)
-  **【子どもの夢を広げ、実現する】**
  - ⑬地域クラブチームの育成・支援…………… (P60)
  - ⑭専門家等による派遣指導…………… (P60-67)
  - ⑮未来の夢を叶える人材育成…………… (P62)
-  **【教育環境の充実】**
  - ⑯北部学校給食センターの整備…………… (P54)

### 基本目標3【健康・福祉・医療】子どもが健やかに育ち、生涯笑顔で暮らせるまち

-  **【市民の健康を守りぬく】**
  - ⑰AI・ICT活用による健康寿命の延伸…………… (P88)
  - ⑱地域医療体制の強化…………… (P108)
-  **【就学前教育・保育環境の拡充】**
  - ⑲待機児童ゼロミッション…………… (P51)
-  **【子育てを地域で支える】**
  - ⑳地域子育て支援拠点の整備…………… (P85)

### 基本目標4【暮らし】人と自然が守られる定住のまち

-  **【大規模地震や災害から生命を守る】**
  - ㉑自主防災組織の育成支援…………… (P113)
  - ㉒市内住宅等の耐震強化促進…………… (P114)
  - ㉓消防施設の更新…………… (P115)
-  **【エリアマネジメントによるまちづくり】**
  - ㉔都市計画・立地適正化計画の再編・策定…………… (P122)
  - ㉕庁舎周辺エリアの開発…………… (P122)
-  **【まちに人を呼び込む】**
  - ㉖若者定住・地域経済活性化の促進…………… (P132)
  - ㉗空き家バンク住宅への家賃補助…………… (P132)

### 基本方針1 市民が可能性を切り開くまちづくり

-  ㉘活躍市民への応援・支援…………… (P139)

### 基本方針2 効率的で健全な行財政運営

-  ㉙公共施設再配置…………… (P143)
- ㉚PPP/PFI公民連携推進…………… (P144)
- ㉛庁内業務RPA導入…………… (P147)